

迎春



年頭にあたって



沼田市長
星野 已喜雄

市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げますとともに、日頃の市政推進にご理解ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年は、国の政治に大きな変化を来した年でありましたが、iPS細胞研究による山中教授のノーベル賞受賞や夏季五輪での日本人選手の活躍など明るい話題も多くありました。本市におきましても、消防団第4分団第1部の全国大会準優勝、サッカークラブチームO.F.Cの全国大会優勝など素晴らしい成績を収めた他、軟式野球では沼田西中学校の関東大会優勝や沼田川小フェニックスの全国大会出場など将来を担う若人が活躍する年でありました。

また、放射能汚染への除染対策を始め、新宿区と災害時における相互

援助に関する協定を締結するなど災害対策にも力を注いでまいりました。

一方で、経済の活性化と観光推進を図るため、「ググつとぐんま観光キャンペーン」の展開や全国有数の旅行社であるはとバスからの観光客の誘致など本市の魅力を外に発信した他、国道120号椎坂バイパス建設事業も順調に進展し、本市の発展を期待しているところであります。

今年、「水と緑の大地 田園空間都市」を将来像とする第五次総合計画後期実施計画の2年目を迎えます。これまでの改革の歩みを止めることなく、たくましい人間力の創造と新時代にふさわしい自然エネルギーの普及促進など市民生活に直結した施策推進に誠心誠意努めてまいります。

本市を取り巻く状況は依然として厳しく、少子高齢化や経済問題など予断を許さない課題が山積しておりますが、市民の皆さまとの絆を深め、効率的な行政運営を目指し、行政改革に取り組んでまいります。本年も更に活力ある協働事業を進めたいと考えております。

結びに、新しい年が市民の皆さまにとって希望に満ちた明るい年になりますよう心から祈念し、年頭のごあいさつといたします。

新年を迎えて



沼田市議会議長
大島 崇行

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えることと、議会を代表し心よりお喜び申し上げます。

また、日頃から市政発展のために多大なご理解と絶大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、東日本大震災でも微動だにしない東京スカイツリーの竣工や、レスリングで13大会連続世界一を達成した吉田沙保里選手の国民栄誉賞受賞など明るい話題がありました。本市でも、消防団第4分団第1部、少年野球の川小フェニックス、サッカークラブチームのO.F.Cなど多くの皆さまが全国大会や関東大会ですばらしい活躍をする等、地域に元気と希望を与えてくれた年でもありました。

さて、わが国を取り巻く社会経済

は、依然として大変厳しい状況が続いており、本市におきましても、急速な少子高齢化や低迷する地域経済動向による市税の減少など、克服すべき課題は多い状況ではあります。が、行財政改革を押し進めながら、第五次総合計画後期計画を進めているところであります。また、新年度予算では、「安全・安心」、「教育・文化」、「健康・福祉」、「産業・交流」および「エネルギー・環境」を5つの柱とし、市民との連携・協働の下、創造性豊かな明るく元気なまちづくりを進めていくものであり、市民の皆さまの積極的なまちづくりへの参加が必要となりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

私も議会としましては、開かれた議会、より身近な議会の実現を念頭に置き、二元代表制の仕組みの中で、行政への監視および評価など、議会機能が一層充実され、強化するよう議会運営に努めるとともに、市民皆さまのご意見やご要望を真摯に受け止め、全力で沼田市の発展に努めて参りたいと考えております。

この一年が皆さまにとって輝かしいものでありますように心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。